

2020年3月4日

押井守、37年ぶりのシリーズアニメ！！

『ぶらどらぶ』公式コンプリートガイド 3/5 発売



絵コンテ、イメージ画、インタビュー etc.
『ぶらどらぶ』制作の裏側を大公開！

アニメ『うる星やつら』『機動警察パトレイバー』などを手掛けてきた巨匠・押井守監督が、37年ぶりに手掛けるアニメシリーズ『ぶらどらぶ』。主人公で献血マニアの女子高生・貢（みつぐ）が、人を襲えない美少女ヴァンパイア・マイに血を与えるため、一癖も二癖もある仲間たちと“献血部”の設立などに奮闘する、ドタバタ学園コメディです。2021年2月14日からの配信スタート早々に「映像表現が面白い」「監督が好きなのをやっている」等、SNSで話題を集めています。

本書は、そんな『ぶらどらぶ』を徹底ガイドする公式ファンブックです。全12話の物語＆見どころの解説や、絵コンテ、さらには各キャラクターの設定画や初期イメージスケッチなどのお宝資料をたっぷり収録。また、押井守監督を含むスタッフや、佐倉綾音、日高里菜、朴璐美ほか、豪華声優陣へのインタビューも掲載しています。あのシーンの意味は？あのキャラクターの元ネタは？気になる作品制作の裏側を、全256ページで余すところなく公開します。

『押井守原作・総監督
西村純二監督作品
『ぶらどらぶ』解体新書
公式コンプリートガイド』
定価：本体2900円＋税
発売日：2021年3月5日

『ぶらどらぶ』あらすじ…主人公である、重度の献血マニアの女子高生・絆播貢（ばんばみつぐ）は、足繁く献血車に通っては看護師に邪険に扱われる日々。そんなある日、貢は献血車で謎の外国人(?)美少女と遭遇する。青白く今にも倒れそうな彼女は血を抜かれそうになった瞬間、豹変して献血車を破壊。意識を失った美少女を、貢は勢いで保護して家に連れ帰ることに。「血が飲みたい」と言う美少女マイに、貢は…。女子高生×美少女ヴァンパイアの奇妙な同居生活が今、幕を開ける――。

全256ページ！充実した内容で、押井ファンも納得の一冊！

▼主要キャラ紹介&各種設定画を大掲載！



◀ラフ画を含むイラストも多数！

▶本編映像では見られなかった表情も大公開！



▶押井監督をはじめ、制作スタッフインタビューも掲載！

『ぶらどらぶ』 2021年2月14日（日）より、Amazonプライム・ビデオなどの各プラットフォームにて、好評配信中！公式HP：<https://www.vladlove.com>
製作：いちごアニメーション、総監督・原作・シリーズ構成：押井守、監督：西村純二、キャラクターデザイン：新垣一成、音響監督：若林和弘、音楽：川井憲次

押井守（おしい まもる）プロフィール
1951年8月8日生まれ。東京都出身。映画監督、演出家。竜の子プロダクション（現：タツノコプロ）入社後、スタジオぴえろへの移籍を経て現在はフリー。『機動警察パトレイバー』シリーズや『GHOST IN THE SHELL / 攻殻機動隊』などを手掛け、国内外で高い評価を得る。

